

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月12日
【事業年度】	第13期（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
【会社名】	株式会社新生銀行
【英訳名】	Shinsei Bank, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 最高経営責任者 当麻 茂樹
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	03-6880-7000（代表）
【事務連絡者氏名】	財務管理部副部長 中島 敦
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	03-6880-7000（代表）
【事務連絡者氏名】	財務管理部副部長 中島 敦
【縦覧に供する場所】	株式会社新生銀行大阪支店 （大阪市北区小松原町2番4号） 株式会社新生銀行名古屋支店 （名古屋市中区栄三丁目1番1号） 株式会社新生銀行大宮支店 （さいたま市大宮区桜木町一丁目9番1号） 株式会社新生銀行柏支店 （千葉県柏市柏一丁目4番3号） 株式会社新生銀行横浜支店 （横浜市西区南幸一丁目9番13号） 株式会社新生銀行神戸支店 （神戸市中央区三宮町三丁目7番6号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月19日に提出した第13期（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

2. 財政状態等の分析

(1) 連結貸借対照表

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【事業の状況】

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

2. 財政状態等の分析

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(前略)

貸出金……引き続きノンコア資産の圧縮を進めており、また消費者金融ファイナンス子会社による貸出は減少したものの、消費者金融ファイナンス業務全体では「新生銀行カードローン レイク」による順調な積み上げもあって減少ペースは緩やかになってきており、さらに法人向け貸出、住宅ローンなどを着実に実行したことから、前連結会計年度比1,556円増となりました。

(後略)

(訂正後)

(前略)

貸出金……引き続きノンコア資産の圧縮を進めており、また消費者金融ファイナンス子会社による貸出は減少したものの、消費者金融ファイナンス業務全体では「新生銀行カードローン レイク」による順調な積み上げもあって減少ペースは緩やかになってきており、さらに法人向け貸出、住宅ローンなどを着実に実行したことから、前連結会計年度比1,556億円増となりました。

(後略)

以上